

令和 6 年度学校評価アンケート結果について

* 評価実施日 令和 6 年 1 2 月

* 調査対象 児童 回収率 9 9 %

保護者 回収率 9 2 %（保護者は児童一人につきそれぞれ回答）

教職員 回収率 1 0 0 %

A とてもよくあてはまる。できている。

B だいたいできている。

C あまりできていない。

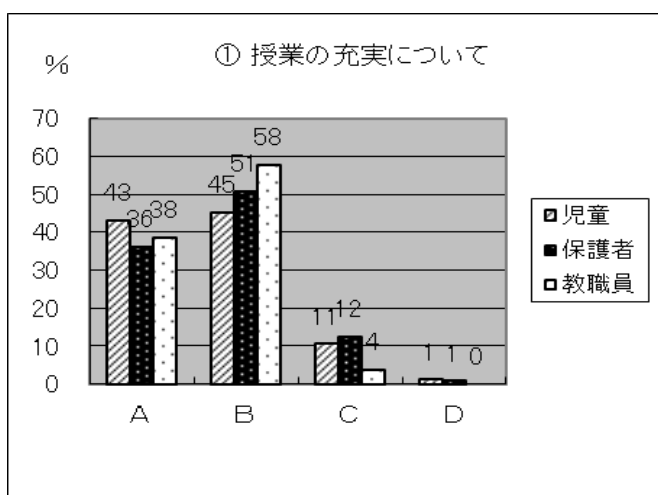
D ほとんど、または、まったくできていない。

＜問 1 授業の充実について＞

児童 授業では、よく考えたり発表したりして、本気で取り組んでいますか。

保護者 お子さんは、授業がわかりやすいと言っている。

教職員 教材研究を充実させ、子どもの力が伸びる授業をしている。



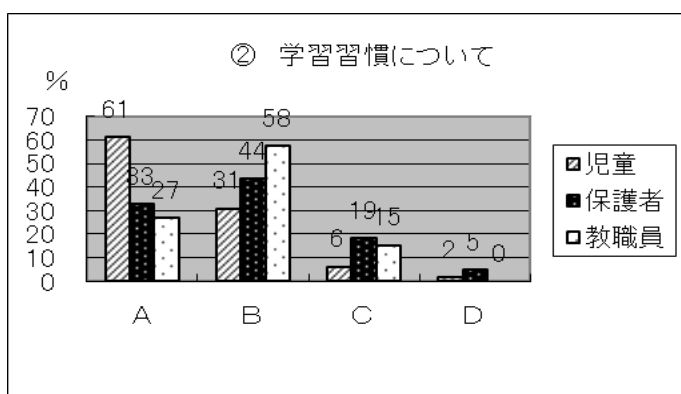
児童の 8 8 %（昨年度比－ 2 %）、保護者の 8 7 %（昨年度比－ 2 %）、教職員の 9 6 %（昨年度比＋ 3 %）が A 及び B の評価である。高水準の評価ではあるものの、今後さらに、児童が主体的に学び、「分かる、できる」授業を実践できるよう、よりよい授業をめざして、日々改善を図っていききたい。

＜問 2 学習習慣について＞

児童 宿題や家庭学習を忘れずにやっていますか。

保護者 お子さんは、家庭学習の習慣が身についている。

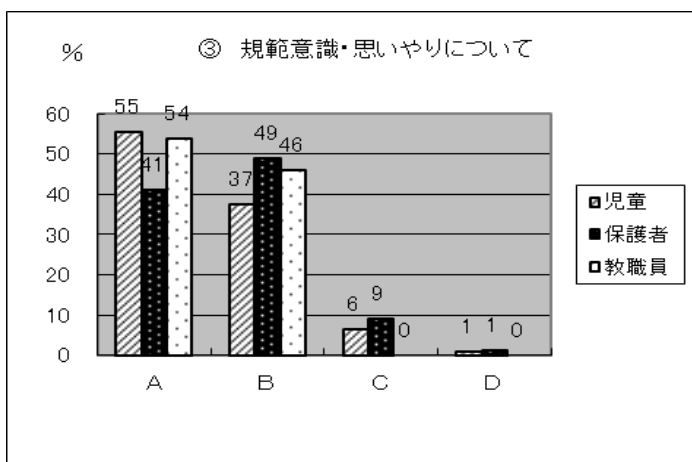
教職員 家庭学習の習慣化が図られるよう工夫して指導している。



児童の 9 2 %（昨年度比－ 2 %）、保護者の 7 7 %（昨年度比－ 5 %）、教職員の 8 5 %（昨年度比－ 5 %）が A 及び B の評価である。昨年度より校内に「二小っ子家庭学習コーナー」を設置し、家庭学習への意欲付けを図っているところであるが、さらに主体的に家庭学習に取り組むことができるように内容や量を工夫していききたい。

<問3 規範意識・思いやりについて>

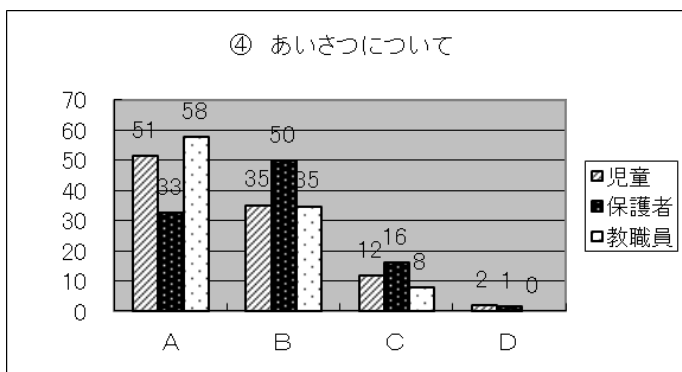
児童 きまりを守り、まわりの人の気持ちを考えて行動していますか。
 保護者 お子さんは、きまりを守り、周りの人の気持ちを考えて行動している。
 教職員 規範意識や思いやりの心を育てるよう工夫して指導している。



児童の92%（昨年度比－4%）、保護者の90%（昨年度比－1%）、教職員の100%（昨年度と同じ）がA及びBの評価である。概ね高い評価ではあるものの、規範意識や思いやりの心は社会生活を行う上で重要なものなので、今後もさらに育てていけるよう、家庭と連携しながら指導にあたっていきたい。

<問4 あいさつについて>

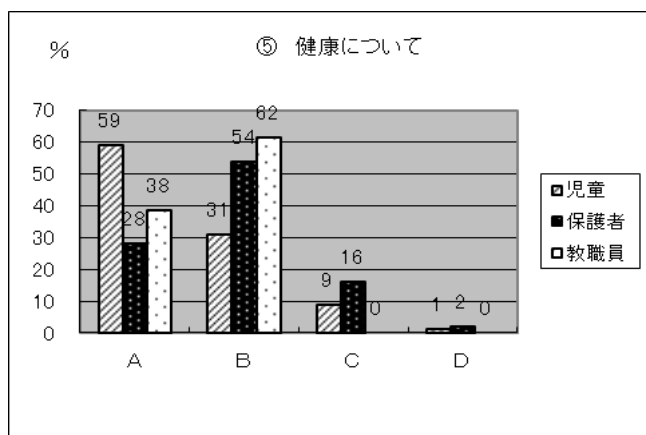
児童 元気にあいさつをしていますか。
 保護者 お子さんは、元気なあいさつをしている。
 教職員 元気なあいさつについて指導している。



児童の86%（昨年度比＋4%）、保護者の83%（昨年度比－2%）、教職員の93%（昨年度比－4%）がA及びBの評価である。あいさつを交わすことの意義やよさ等について、家庭と協力しながら今後も根気強く指導を続けていく。また、親和的な学級づくりを推進することで、あいさつをしたくなる関係性を築いていくようにしたい。

<問5 健康について>

児童 運動や食事など健康に気をつけて生活していますか。
 保護者 お子さんは、運動や食事など健康に気をつけて生活している。
 教職員 運動や食事など健康に過ごしていくことについて指導している。



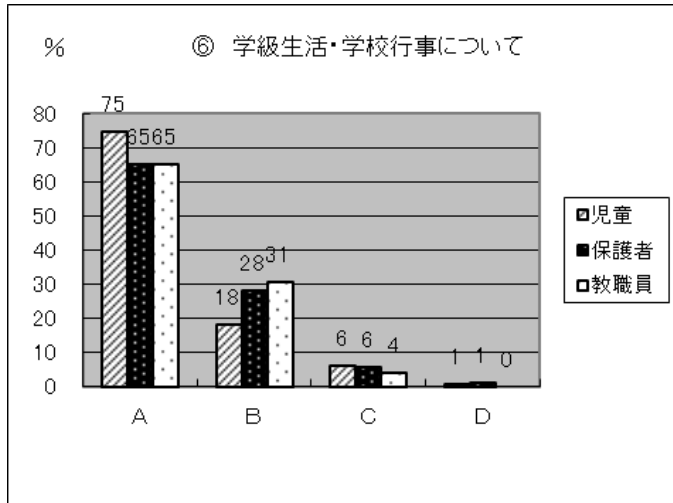
児童の90%（昨年度比－3%）、保護者の82%（昨年度と同じ）、教職員の100%（昨年度比と同じ）がA及びBの評価である。今後も、体育の時間や休み時間などで運動量を確保し、児童の体力向上につなげていきたい。また、食に対する意識の向上を図り、健康な生活に努めていきたい。

<問6 学級生活・学校行事について>

児童 学級での生活や学校行事は楽しいですか。

保護者 お子さんは、学級での生活や運動会・音楽会などの学校行事を楽しんでいる。

教職員 学級での活動や学校の行事が楽しくなるよう工夫している。



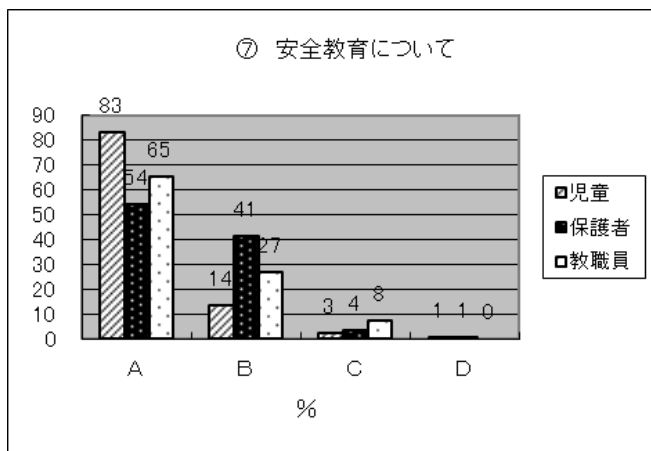
児童の93%（昨年度比－2%）、保護者の93%（昨年度比＋2%）、教職員の96%（昨年度比＋2%）がA及びBの評価である。運動会や校内音楽会をはじめ、どの行事も充実した取組にすることができた。また、どの学級においても学校生活が楽しくなるような工夫をすることができた。今後も、保護者や地域の協力のもと、充実した学校生活の実現に努めていきたい。

<問7 安全教育について>

児童 火事や地震、交通事故、不審者などから、自分の命を守ることに気をつけていますか。

保護者 災害（火災や地震）への対応、交通事故の防止、不審者等から身を守ることなど、学校での安全指導はなされていると思いますか。

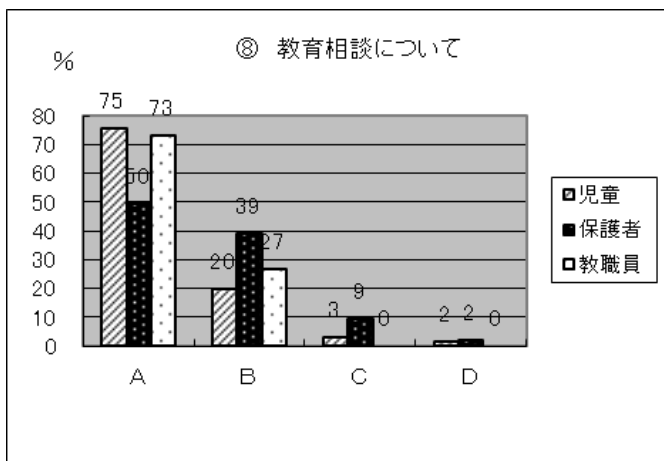
教職員 地震、災害、交通事故、不審者等から身を守ることにについて日常的に指導している。



児童の97%（昨年度と同じ）、保護者の95%（昨年度比＋1%）、教職員の92%（昨年度比－8%）がA及びBの評価である。避難訓練と「不審者から身を守る訓練」では、児童が真剣に取り組むことができた。今後も、安全教育による児童の「自分の身を守る」意識の向上、学校施設の管理の徹底等により、万が一が起きないように努めていく。

<問8 教育相談について>

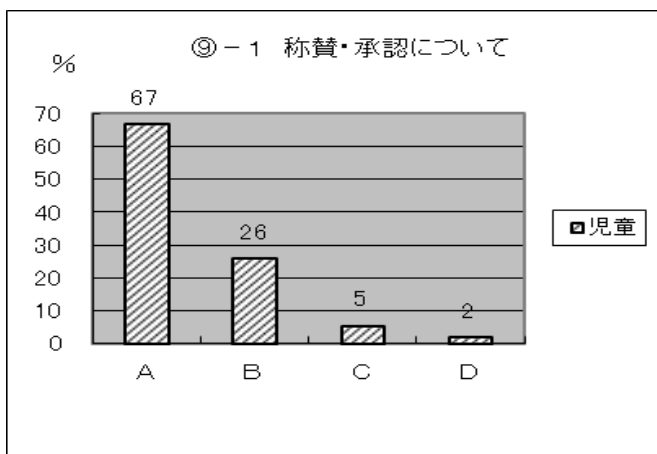
児童 学校の先生方は、あなたの悩みや相談に親切に答えてくれますか。
 保護者 教職員は、お子さんの悩みや相談に親切に答えてくれると思いますか。
 教職員 悩みや相談について積極的に対応している。



児童の95%（昨年度と同じ）、保護者の89%（昨年度比－2%）、教職員の100%（昨年度と同じ）がA及びBの評価である。今後も児童一人一人に寄り添いながら悩みや相談に答えられるように努めていく。そのためにも、時程を工夫するなどして、児童に寄り添う時間を確保することができるようになりたい。

<問9の1 称賛・承認について（児童）>

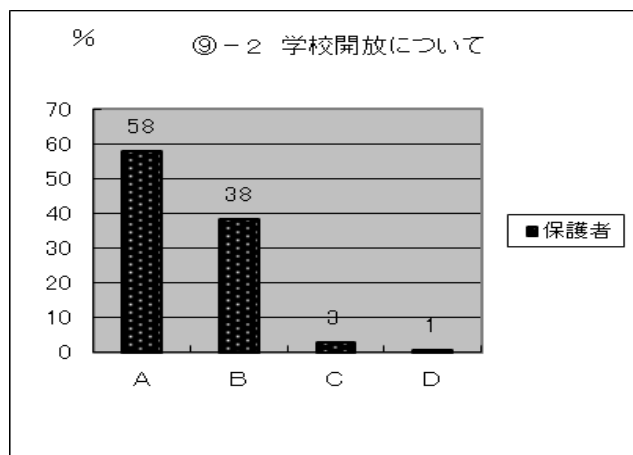
児童 学校の先生方は、学習でがんばっているあなたのことを励ましてくれますか。



児童の93%（昨年度比＋2%）がA及びBの評価である。学力向上の土台となる学習意欲を高めるために、教職員は個の状況に応じて称賛することを心がけている。今後も、児童一人一人のよさに目を向けながら称賛していくことで、児童の自己肯定感を高めていきたい。

<問9の2 学校開放について（保護者）>

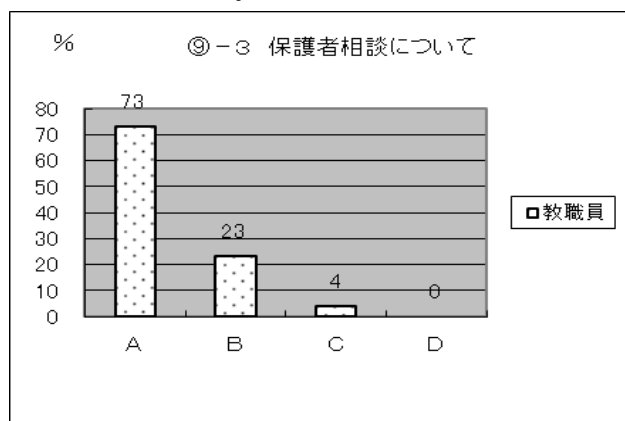
保護者 地域住民や保護者の方が学校参観できる機会や懇談会など、学校を開く努力はなされていると思いますか。



保護者の96%（昨年度比+1%）がA及びBの評価である。今年度も参観人数の制限なく授業参観や校内音楽会等を実施したことで、たくさんの保護者に来校いただくことができた。これからも、保護者や地域の温かい理解と協力を得ながら、学校の開放に努めていく。

<問9の3 保護者相談について（教職員）>

教職員 保護者からの連絡相談に適切に対応し、子どもの立場を尊重する姿勢で指導にあたっている。



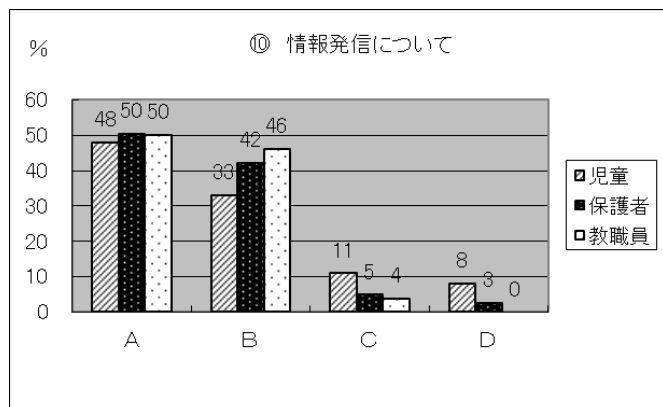
教職員の96%（昨年度比-4%）がA及びBの評価である。各種行事や児童に関する情報等について、電話で話したり直接会って話し合ったりしながら、できる限り丁寧に対応することを意識してきた。今後も継続してきめ細かな連絡相談体制に配慮し、保護者とともに児童の健全な育成に努めていく。

<問10 情報発信について>

児童 学校からのおたよりをよく見ていますか。

保護者 教育活動や子どもたちの様子について、各種のおたよりやホームページなどにより、知りたいことが適切に情報発信されていると思いますか。

教職員 各種のおたよりやホームページなどの学校からの情報発信は、ニーズに応える内容になっている。



児童の81%（昨年度比-1%）、保護者の92%（昨年度比+1%）、教職員の96%（昨年度比-4%）がA及びBの評価である。「スマート連絡帳」「コドモン」によるメールの配信が中心となったが、保護者の理解と協力によりスムーズに運営できている。今後は、これまで以上に価値のある情報発信をしたい。

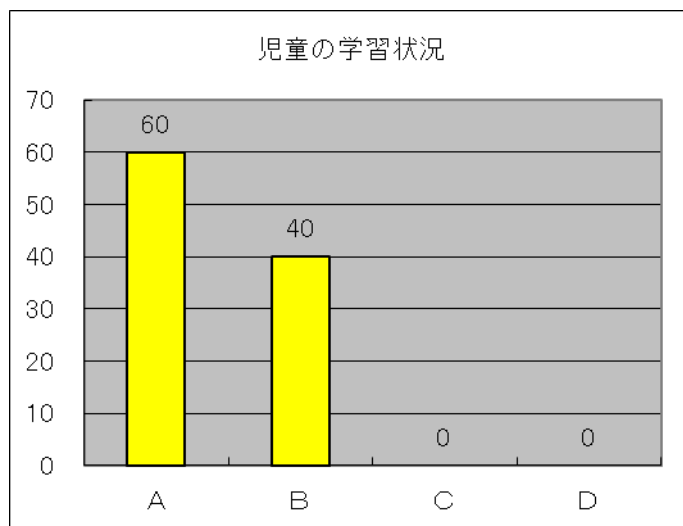
令和6年度 学校関係者評価について

- * 評価実施日 令和6年12月～令和7年1月
- * 調査対象 学校運営協議会委員

A：全くそのとおり
B：おおむねそのとおり
C：やや努力が必要
D：とても努力が必要

<問1 学力向上対策について>

白河第二小学校は、学力向上に対策を講じて積極的に取り組んでいますか。

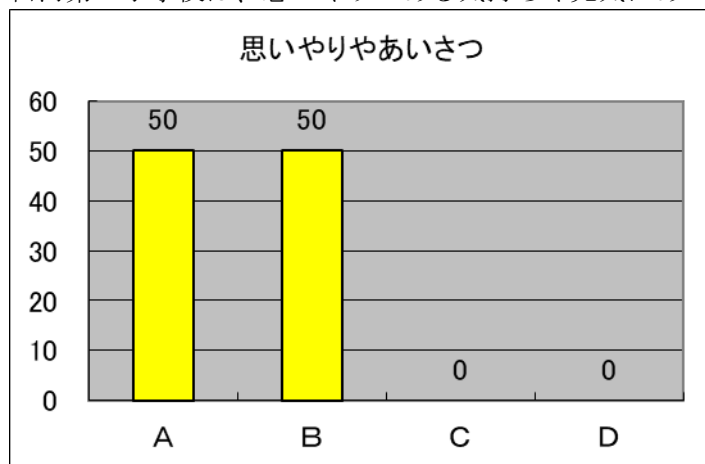


【自由記述】

- ・ 学種の定着化は、個人差もある中でどこに問題があり、対策をしていくかの具体的方向が示されていることはとてもいいと思う。集団の中の個、個が集まっての集団でもあるので一人一人に着目しているところは集団を伸ばすためにも大切だなと感じた。
- ・ 授業の雰囲気も良く、学力向上に積極的に取り組んでいると思う。
- ・ 令和6年度学力向上グランドデザインを掲げ、取り組んでおり評価できる。
- ・ 「やりきる教育」に期待する。
- ・ (学力向上に積極的に取り組んでいることが) 授業参観の際、感じる事ができた。
- ・ 研究公開の事業が大きい役割を感じる。

<問2 思いやりや元気なあいさつについて>

白河第二小学校は、思いやりのある気持ちや元気にあいさつをする態度を育んでいますか。

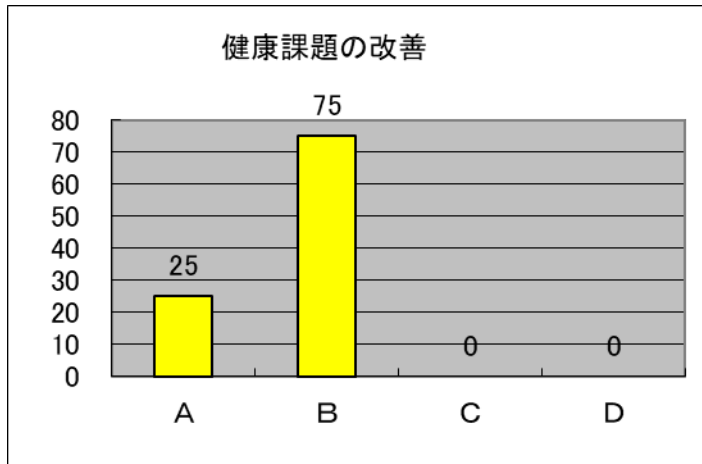


【自由記述】

- ・ 元気な声であいさつをしてくれたり、会釈をしてくれるなど良くてきている。
- ・ 下校時に比べ、登校時はどうしても下を向きがちですが、おおむね育まれていると思う。
- ・ あいさつがやや弱いだろうか。
- ・ 校長先生の考えがしっかり伝わっていると思う。

＜問 3 健康課題の改善について＞

白河第二小学校は、肥満やむし歯など児童の健康課題の改善に積極的に取り組んでいますか。

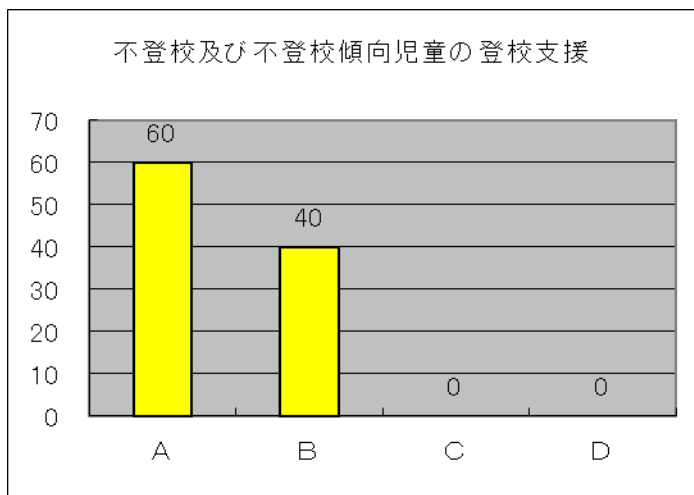


【自由記述】

- 健康課題の改善には過程の環境に大きく影響していると思うので、保護者への情報発信が重要と考える。

＜問 4 不登校及び不登校傾向児童の登校支援について＞

白河第二小学校は、不登校及び不登校傾向児童が安心して登校できるように、対策を講じて対応していますか。

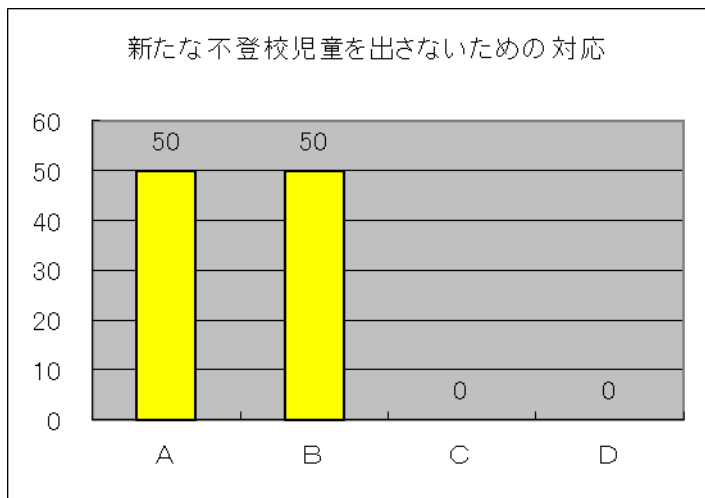


【自由記述】

- SSRの活用など対策を講じて対応していただいている。
- SSRの活用や対策会議の開催等対応していると考えられる。
- SSRの設置などしっかりと対応していると思う。

<問5 新たな不登校児童を出さないための対応について>

白河第二小学校は、新たな不登校児童を出さないために、対策を講じて対応していますか。

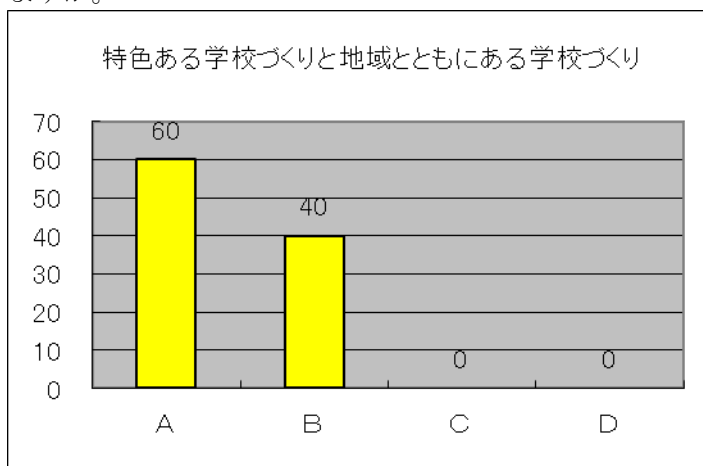


【自由記述】

- ・ 不登校対策会議や個に合わせた対応など対策を講じていただいている。
- ・ いろいろな子どもたちがいる中で、「個に合わせた宿題」はとてもいいと思う。「全員が」ではなく、一人一人がに合ったものによって、その子のやる気にも直結してくると思う。大人もできないものをやれと言われてもやる気が出ないように、今を見てくれることは子どもにとってはとても自身につながるし、それが子どもたちの自己肯定感を上げていくことにもつながると思う。

<問6 特色ある学校づくりと地域とともにある学校づくりについて>

白河第二小学校は、特色ある学校づくりや地域とともにある学校づくりに積極的に取り組んでいますか。

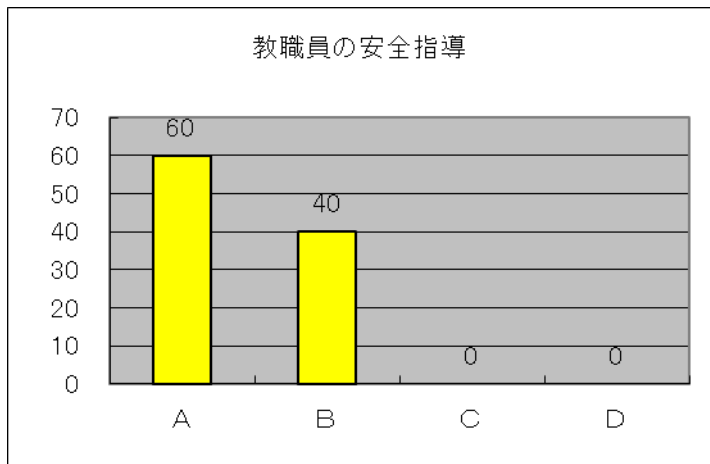


【自由記述】

- ・ P T Aや学校運営協議会とも連携しながら積極的に取り組んでいる。
- ・ 地域 No. 1 の小学校として学校経営ビジョン、学力向上グランドデザイン、教育目標具現化構想を明確に掲げ、実践している。
- ・ 学校運営協議会の在り方など、これからの学校を考えていると思う。
- ・ いつも散歩などで近くに行った時は校庭で遊ばせていただいたり、夏休み中の訪問を快く受け入れていただけることで、二小へ進学する子たちは身近に感じているようです。

＜問 7 教職員の安全指導について＞

白河第二小学校は、保護者や地域と協力して、児童の安全を守るための取り組みを積極的に行っていますか。

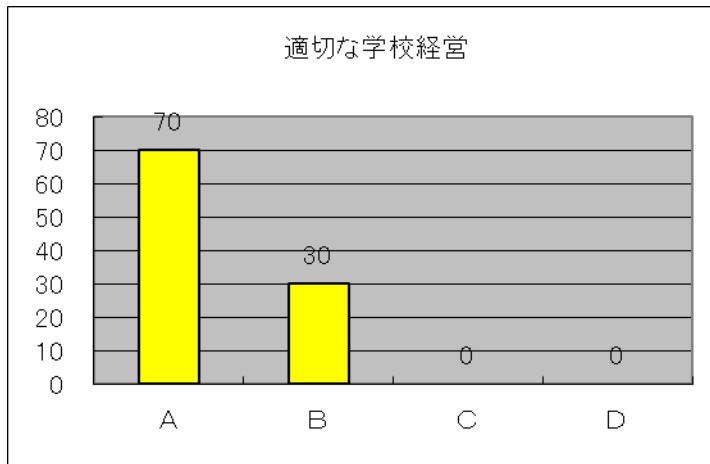


【自由記述】

- ・ コドモンでの情報提供や見守り隊（地域）との協力を通じて児童の安全を守っている。
- ・ 10月21日に実施された見守り隊感謝の会は、ボランティアで実施している我々にとって何ものにもかえがたいプレゼントだった。地域との強力な関係強化策として素晴らしい発想だと思う。

＜問 8 適切な学校経営について＞

白河第二小学校では、令和6年度学校経営ビジョンに基づいて、適切な学校経営がなされましたか。

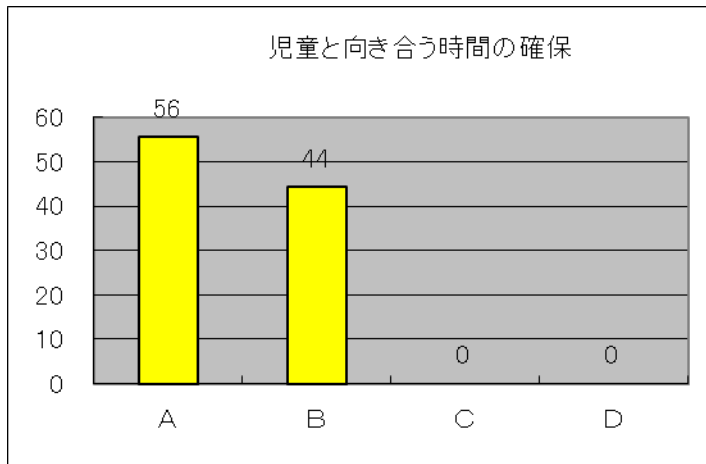


【自由記述】

- ・ 学校経営ビジョンが明確に示されており、適切な経営がなされている。

<問9 児童と向き合う時間の確保について>

白河第二小学校では、児童と向き合う時間の確保の観点から、業務改善や働き方改革に積極的に取り組んでいますか。

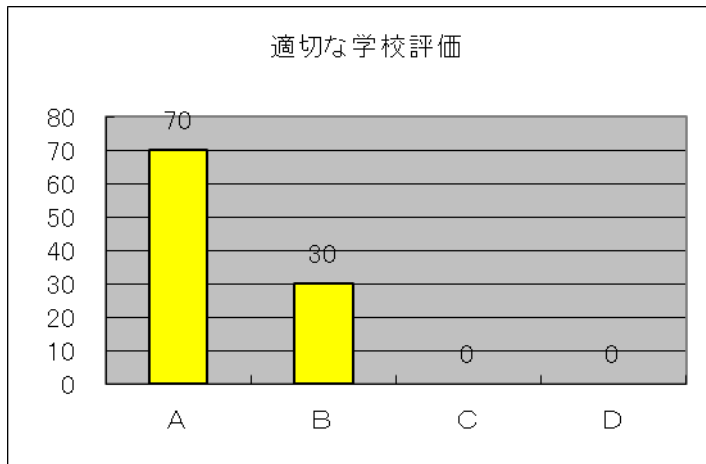


【自由記述】

- ・ 正直実態は把握できていない部分もありますが、電話や訪問などはないよう考慮させていただきます。
- ・ 働き方改革は、どの分野でも「促進を」と言われているが、実情との差もある中で「今できること」を実践することが大切だと思う。それを実践しよう、できることをやってみようとすることは評価できると思う。

<問10 適切な学校評価について>

白河第二小学校では、児童・保護者・教職員・学校運営協議会委員による学校評価が適切に実施されましたか。



【自由記述】

- ・ 適切に実施されている。

<学校への要望、改善点など【自由記述】>

- ・ 校長先生や教頭先生の考え、先生方の取り組みについて話を聞き、関心をすることが多かったです。他の保護者の方へもお伝えできる場があればいいと思います。
- ・ 数年前に比べ、学校と地域の関係が強化されていると考えます。
- ・ 今年度もお世話になりました。地域と一緒に進んでいきましょう。